

## 平成 25 年度の本省の事業内容

### 1 四国地方におけるツルの行動および環境調査

ツルが越冬（定着）する環境条件を明らかにするために、過去飛来したことはあるが定着していない地域である四国地方において、飛来地の環境や飛来時のツルの行動などについて、地元関係者（観察者等）へヒアリングおよび現地調査を行い、定着を阻害する要因等を分析する。また、関係自治体等へツル分散についての理解を求めるとともにヒアリングを行う。

#### （ 1 ）調査予定地

徳島県：阿波市、阿南市、徳島市

愛媛県：西条市、西予市

高知県：香南市・南国市、四万十市、宿毛市

#### （ 2 ）調査期間（調整中）

12 月中旬 7 ～ 10 日間程度

#### （ 3 ）ヒアリング対象者（調整中）

地元団体等：日本野鳥の会徳島県支部、日本野鳥の会愛媛、日本野鳥の会高知支部、生態系トラスト協会、その他個人等

自治体：阿波市、阿南市、徳島市のうち 1 ～ 2 か所、西条市、西予市、宿毛市（昨年度の受入れ調査で受入れに関して積極的に誘致又は飛来すれば受け入れると回答があった自治体）

### 2 受け入れマニュアル作成に必要な情報の収集

過去に少数の飛来が確認された地域においてもツルが定着するよう、受け入れマニュアルを作成する。

- ・過去に飛来したが定着しなかった事例の整理
- ・これまで実施された越冬地整備事例
- ・農業被害対策事例
- ・感染症等予防のための注意点、取組事例
- ・定着のための給餌の考え方 等

### 3 検討会の開催

年度内に 2 回開催。第 2 回は以下の予定。

#### （ 1 ）開催日（予定）

2014 年 3 月初旬

#### （ 2 ）議題（案）

- ・今年度の調査等の進捗について
- ・越冬地分散の基本的考え方について